

神奈川県選手権大会は当クラブの活動における節目としている大会です  
この大会でどんなパフォーマンスが発揮できるか。どんな内容のゲームができるか  
この大会にかける想いが強いからこそ、ハラハラもするしドキドキもするし  
そして鳥肌が立つようなシーンにも出会えると思っています  
遠路、交通の不便さも顧みず自分の学年ではない先輩たちの試合を観て、応援してくれた  
後輩たちの感想です。  
チームYTH。できればそういう発想をもって取り組んでほしいと思っています  
できる限り原文のママ掲載しておりますが、割愛した箇所や（ ）部分と句読点は補足しました

氏名 2年 まえだ しょうた

ぜんたいのかんそうでいうと、トラップ。トラップをするときに足のめんがいきたいほうこうにむいている

パスがくるまえに、まわりをみとくこととパスまわし。パスをするまえにマークがつかれていないか

ということとか、いろいろなすごいところがありました。

ぼくがいちばんよかったプレーは、たいち(くん)パス。たいち(くん)のパスは、ここにだしたらとおるかな

とか、ここにだしたらとられるかなとか、それをみにつけていいパスができてたからすごいとおもいます。

あと、ゆいと(くん)の、たーん(ターン)。たーんするときにつねにボールが足もとにくるまえに、

あいてがどっちにいるかとか(わかっていて)、そういうところがぼくのなかで、

いちばんすごかったプレーだとおもいます。

あとは、みんな まよわずにかてるところがすごかったです

寸評:ターンするとき常にパスを受ける前に、相手がどちらにいるか分かっていて・・・

素晴らしい観察眼です

氏名 2年 さわい 元と

6年のとね(くん)の1たい1のときのずらしがうまいなーとおもいました。6年はもうちょっとおちついたらもっといいプレーができるとおもいました。

とね(くん)いがいにもパスがもっとだせたら、もっとおちつけるとおもいました。

4年はつよくなったとおもいました。(ただし)4年は(点を)きめられたあとは、

もっときりかえたほうが良いとおもいました(が、)まえよりはよくなったなーとおもいました

6年は6年のはじめより、けんたいかいのまえのしあいとかをみると、こえがでているなとおもいました

4年はみんなまえよりパワーがついてるとおもいました。6年も4年もうまくなったなーとおもいました

でもきんちょうしないでリラックスしたほうが良いとおもいました。

4年は(ブロック予選決勝戦)さいごまであきらめたらまけるところだとおもいますが、あきらめなかったので2-1でかった(のだ)とおもいました

6年は1てんかえされたときに、すぐにきりかえて1てんとったのは、すごいなーとおもいました。

6年にできても4年(には)できないことがあるので、もっとれんしゅうしたらいいコンディションで

できるなーとおもいました。6年はこうげきもつよくなったとおもったし、(けれども、もっと)シュート

れんしゅうをしたら(よくなる)なーとおもいました。

4年はまだ(これから中央大会)つづくので、ゆだんしちゃだめだなーとおもいました

寸評:FWの刀根君の1VS1のときの抜き方(ずらし方)がうまいー…

素晴らしい観察眼です

氏名 2年 谷口 ともや

ぼくは6年生の県大会をかんせんして、すごかったところ、おしかったところ、思うことがありました。

すごかったことは、大豆戸の9番がバランスをくずしていたけど、シュートをうってはいって

すごかったです。ぼくはバランスかんかくとシュートれんしゅうして、同じことをやってみたいです

キーパーのはんと君がファインセーブをして、ゴールをまもってすごかったです。

フォワードのだいきくんが、自分のはやさをいかしてドリブルでぬいたりして、いいトライだと思いました

ぼくははやさとトリックを入れて、あいてをぬいて点を決めたいです

おしかったことは、ハッ橋のりょうたくんがドリブルをしかけてクロスを上げて、りおとくんがシュートを

うっておしかったです。ぼくだったら一回トラップしてシュートしてみたいです。

大豆戸がボールを回してハッ橋のフォーメーションをくずしてからせめていた。一回おちついてさがつて

一人がボールをとりにいって、近くにいる人がゴムになって、パスがきたらカットしてせめてみたいです

大豆戸はハッ橋がボールを持つと、はやくプレスしてボールをうばっていた。

ハッ橋のボールをもっている時間が少なかった。ぼくだったらはやいプレスがきたら、あいてを見て

トリックで抜いて、それがだめだったらヒールでうらを通してぬきたいです

しあいで見たことを自分のプレーにも取り入れたいです

**\*トリック:ハッ橋用語 \*ゴム:ハッ橋用語**

**寸評:ハッ橋用語を取り入れられる賢さ、試合の分析力やプレーデザインの構築力**

**素晴らしいです**

氏名 3年 永塚 友都

ぼくははじめて4年生の県大会をみて最初に思ったのは、3年生の区大会や市大会のときのふんいきがまったくちがうところです。試合前、4年生は3年生より集中していて、試合前は一人一人が次の試合をどう風に組みたてていくか考えているように見えてすごかったです。

3年生も4年生になったら今の4年生みたいになっていけるかわからないくらいすごい4年生です  
試合中に相手が言っていたんですけど、

「63番につながすな。63番からゴールにつながる\*63番ははるとくん」

ぼくも相手と同じです。バックからはるとくん。そこからハーフやフォワードといった感じでせめていってそこからゴールにつながるのですごかったです。

キャプテンのたいちくんが試合中、「コミュニケーションをとろう」と言っていて、さすがだなと思いました。3年だったらもんくを言ってけんかになっているので、すごいです。

こういうところを3年生たちがみないところなんです。4年生と3年生は1年の差なのに、6年生と2年生くらいな関係で、プレーもあつとうてきにうまいのでとってもすごいです。

日曜日の県の中央大会も見に行ければさいしょからさいごまで、4年生をおうえんしたいです  
4年生に中央大会で優勝してほしいです

寸評:素晴らしい文章力(表現力)は賢さの証。それよりも観察眼と分析力そしてハッ橋愛を感じられるハート  
素晴らしいです

氏名 3年 ふじ田 和哉

ぼくはブロック予選と中央大会を見に行きました。ぼくがいんしょうに残ってる試合はプルチーニ戦です  
まず相手ボールから始まりました。いきなりシュートしてきたのでおどろきました。

プルチーニ3年の二俣川とにていると思いました。二俣川は55番から51番にパスをして、  
51番がシュートをするということを二俣川がしています。それをふまえてプルチーニは7番から2番に  
パスをして2番がシュートしてきます。なのでバックのえいすけくんが2番をねらってパスしたしゅんかんに  
えいすけくんがインターセプトしていたら点を取られていなかったと思います。

あとはプルチーニのゴールキーパーはすばやく動いてシュートをセーブしているはずなので、  
シュートフェイントをしたほうがよかったです

ぼくは来年は4年生になります。なので今の4年生のように、美しいサッカーを目指していきたいです

寸評:今の4年生のように美しいサッカーを目指していきたいです...

まさにハッ橋サッカーの神髄です。とても素晴らしい心意気です

ぼくが県大会を見て思ったことは2つあります。

一つ目は大豆戸との試合のときです

なにを思ったかという、区大会のときとかはセンターハーフのしゅんとにボールが通って、センターのしゅんとがセンタフォワードのだいきくんとか、右サイドや左サイドの選手にパスなどをしていたけど、大豆戸の試合のときには、センターのしゅんとが受けなかったから、サイドにボールをわたしてからしか刀根くんの裏をねらえなかったのがいんしょうに残りました。

二つ目は入れ替え戦(TOPリーグ)のときのさぎぬま戦ときです

思ったことはちゃんとしゅびがなど、後半戦はやっていたかなと思いました

なぜかという後半はぐんぐんせめられていたけれど、ハッ橋の選手たちはちゃんと守りきっていたのがすごかったです。まだ5年生は来年ものこっているから、来年の県大会をがんばってほしいです

寸評:ゲーム展開を分析できる能力。センターハーフを起点とする攻撃の出来、不出来の分析

素晴らしい分析力です

ぼくは6年生の試合を見て、みんないい動きをしているなと思いました

6年生はみんな前に行けるときは前に行き、行けない時はパスで一旦落ち着かせて、Aゾーンに

入ったらどんどん仕掛けて、Dゾーンでは相手に取られないようにビルドアップして

1タッチを入れるところは入れて、皆自分でパスを出すか出さないかを決めていました。

みんな走っている人を素直に使って、どんどん前に進んでいました。

また、みんなだいきくんのスピードをいかしてだいきくんの裏にボールを送っていました。

ハント君はボールをキャッチするときに大きな声で”キーパー”と言っていてすごく良かったと思います

ディフェンダーもちゃんと後ろでボールを回して、どんどんビルドアップをしてすごく良かったです

トップのだいきくんもキーパーからのパントキックをおさめてしっかりと前を向いてプレーしていました

ディフェンダーは相手チームのパントキックをそらさずに、前にはじき返していて良かったです

サイドハーフもちゃんと幅を取っていて、ディフェンダーがサイドハーフにパスを出しやすそうでした

みんなやることをやって、相手チームに勝っていました

とても良い試合でした

寸評:さすが4年生の中心選手です。特に「みんな走っている選手を素直に使って・・・」

サッカーを知っている選手の表現力です

氏名 4年 澤井 大都

ぼくは6年の試合を見て、刀根くんのファーストタッチの場所が良いなと思いました。

なので、刀根君のスピードがよりいきているなと思いました。あと、しゅんと君の守備の切り替えがよく、

チャレンジ&カバーが6年の中で一番良かったです。たか君のインターセプトもとても良いと思います。

はんと君のコーチングや飛び出すタイミングがすごいです。

ハッ橋全体としては、刀根君に当てるタイミングやしゅんと君にボールが入った時のサイドの選手の

駆け上がり良いと思いました。あと、ユウショウ君がボールを持った時の刀根君とのコンビが

良かったです。やっぱりハッ橋のDFのビルドアップは安定しているなと思いました。

ぼくたち4年生にはFWにボールが入った後の、コンビや駆け上がりが足りないことがあるので、

しっかりと覚えたいです。この6年生の大会を見て、4年生もしっかりと学ばないといけない

ところもあったし、春に比べて6年生たちもコンビネーションがうまくなっていたから良いと思いました

寸評:文章力、表現力が桁違いです。また観察眼、分析力が的確です。

ファーストタッチの場所、チャレンジ&カバーを見出す力、GKの飛び出しのタイミング。

サイドの選手の駆け上がり、コンビの構築とDFからのビルドアップへの関心度

さすが他クラブの指導者が評価するサッカー観です



氏名 4年 今野 陽斗

6年生の試合を見て、守備の強度を上げて、はげしくノーファールでプレーするのを見て、

自分たちの学年でも試合や練習の中でやっていきたいなと思いました。

試合中は常に前向きな声を出したり、時には厳しい声を出してチームを盛り上げていました。

ぼくたちもそうしてチームを盛り上げて勝っていきたいなと思いました。

一人一人の持ち味が試合に出ていると思います。きんちょうをしてしまうのはしょうがないけど

ガチガチになりすぎないで落ち着いてやれば自分の良いところがあると分かったので、

自分が出る試合でやってみたいです

寸評:さすが4年生の中心選手です。「守備の強度を上げて…」の表現力と関心度はさすがです

素晴らしい分析力です

氏名 4年 江口 結人

ぼくは6年生の県大会で一番すごいと思った選手は中里君と刀根君です。

中里君は仲間や相手の選手の位置やゴールが空いているのが見えていてよかったです

刀根君はボールを持った時、相手のいない方に行ったり、仕掛けたあとのプレーが速くて、

少しパスがずれてきても、自慢のスピードで追いついてやるぞというメンタルがすごいと思いました。

寸評:4年生のエースストライカーはやはり6年のエースストライカーの分析力が素晴らしいです

特に味方のパスミスを何とかしてしまうメンタルを評価できるところが素晴らしいです